



広 報

みとよ

絆」を強め

三豊ふるさと大使
要 潤

三豊ふるさと大使
要 潤



三豊ふるさと大使に
要 潤さん 就任

2011
MAY

第 65 号

5

地震発生！ その時あなたは？

いざという時に備え、どのように行動すればよいか、地震が起きたらどうすればよいか、各家庭でいま一度きちんと話し合い、それぞれの役割などを確認しておきましょう。

防災特集

命を守る

平成23年3月11日午後2時46分、東北地方太平洋沖地震が発生し、東日本に甚大な被害をもたらし、未曾有の事態となりました。私たちのふるさと三豊も他人事ではありませぬ。30年以内に南海地震が起こる確率は60%と言われています。そのとき私たちはどう行動すればよいのか。

非常事態に備えて、現地で支援活動をした人の声を聞きながら、我が家の、そして地域の地震対策を考えてみましょう。

なによりも大切なのは命 自分や家族の安全を守る

地震が起きたら、倒れやすいタンスや本棚からすぐ離れ、テーブルや机の下に隠れ、揺れがおさまるまで様子を見ましょう。

すばやく火の始末

地震で恐ろしいのは、その後の火災。「火を消せ」とみんなで声を掛け合い、ガスコンロなどの火を止めましょう。

窓を開けて逃げ道を確保

地震で建物のドアがゆがみ、開かなくなることがあります。必ずドアや窓を開けて出口を確保しましょう。

外へ逃げるときは 慌てずに

屋根瓦やガラスなどの落下物、ブロック塀などの倒壊物に注意。できれば靴を履いて、あわてず落ちついて行動しましょう。

狭い路地、がけや川 海に近づかない

ブロック塀、自動販売機などは倒れやすいので、近寄らないように。津波警報が発令されたら、急いで近くの指定された避難場所や高い場所へ避難しましょう。

避難は徒歩で 持ち物は最小限に

避難先までの経路は、複数考えておきましょう。避難場所などへは徒歩で避難し、持ち物は最小限にしましょう。

みんなが助け合って

お年寄りや体の不自由な人、子どもやケガ人などにも声をかけ、みんなで協力しあって緊急の救護をしましょう。

▲被災地の写真は、三観広域消防本部の三宅さん、永康病院の富田さんが撮影

東日本大震災被災地で救援活動を行って

三観広域消防本部 三宅伸治さん

現地の壊滅的な状況を目の当たりにして、自然の力に驚くしました。私が訪れた宮城県気仙沼市の方は大半が避難生活をしていて、中にはご家族が亡くなられた方や行方不明の方もいらっしゃいましたが、それでも、私たちにお礼の言葉をかけてくれ“がんばらないと”と心温まり、逆に勇気づけられました。

過去にも地震や津波の被害があった地域で震災に対する心構えがあり、避難訓練も行っていただろうけど、それも全部飲み込んでしまった。自然の驚異には敵わないのかなと。幸せな生活をしている時には気付かない部分かと。でも、この教訓を私たちは生かしていかなければならないと感じさせられました。

30年以内に60%で発生!?

東南海・南海地震の発生確率は30年以内で60%、50年以内で90%とわれています。

香川県で過去に大きな地震被害をもたらした南海地震。南海地震は南海トラフと呼ばれる海溝を震源域とした地震です。

ここを震源とする地震は100〜150年ごとに繰り返り発生。最近では、1946年は、昭和21年にマグニチュード8.0の南海地震が発生し、大きな被害をもたらしました。過去には、宝永地震（1707年）と安政南海地震（1854年）でマグニチュード8.6、8.4といずれもたいへん大きな地震があり、甚大な被害をもたらしています。

（参考：三豊市地域防災計画）

地震名・発生年月日	地震の規模	県内の被害状況
宝永地震 1707年10月28日	M8.6	我が国で最大級の地震の一つ・五剣山の1峰が崩落 死者28人、倒壊家屋929軒
安政南海地震 1854年12月24日	M8.4	房総より九州東岸にまで大津波が襲来 死者5人、負傷者19人、倒壊家屋2,961軒
南海地震 1946年12月21日	M8.0	津波は房総半島から九州に至る沿岸を襲う 死者52人、負傷者273人、家屋全壊半壊併せて3,017戸

▲過去の南海地震による県内の被害状況



家族で話し合ってほしい

永康病院看護課
富田拓実さん

私は岩手県山田町の避難所に行き、現地保健師のサポートを中心に、被災者が健康レベルを維持できるようにケアを行って

いました。その様な中で、自分の想いを誰かに聞いてもらいたいと言う方が多く、メンタルケアに関しても、被災者の言葉があるがままに受け止めるよう心がけました。また、ほとんどの方が着の身着のまま避難されていて、ここまで大きな津波が来るとは思わなかったと…。想定外の災害はいつ起こるかわからないので、常日頃から準備物は必要だし、家族の間で自分はどこに避難するというのを話し合っていてほしいです。今でも家族の安否が確認できていない方が、たくさんいらっしゃるのを目の当たりにしてそう感じずにはいられませんでした。

自分を守り誰かを助けるために

家族に必要な分を用意して、すぐに持ち出せるように、リュックなどにまとめておきましょう。幼児がいる家庭はベビー用品なども忘れないように。地震が発生した場合は、家の電話や携帯電話がつながりにくい状態になります。避難するところは家族で確認しておきましょう。

飲料水 ペットボトル入りは衛生的で持ち運びにも便利。大人1日3リットルを目安に。 	非常食 すぐに食べられる缶詰、レトルト食品やラップ、紙皿など。賞味期限をチェックして定期的に交換も。 	懐中電灯・携帯ラジオ 停電時や夜間の避難に懐中電灯は必需品。ラジオはFM、AMの両方聴けるタイプを。予備の電池も忘れずに。
救急薬品 消毒薬やバンソウコウ、はさみなど。持病のある人は常備薬も。 	ヘルメット(防災ずきん) 飛来物や落下物、転倒事故から頭部を守るため。 	その他 現金(公衆電話用の小銭も用意)、オイルライター、身分証明書のコピー、軍手、おむつ、毛布、寝袋、運動くつなど。



東日本大震災義援金や
救援物資の受入れに
多くの皆さまのお心遣いを
いただきました

3月11日に発生した「東日本大震災」で被災された方々を支援するために設置した募金箱に、市民の皆さまよりたくさんの義援金をいただきました。また、救援物資も、たくさんご提供いただきました。ありがとうございました。

義援金は3月31日で第1便を締め切り、総額3,177万376円を日本赤十字社香川県支部へ送金させていただきました。これらはすべて被災者への見舞金および支援に役立てられる予定です。救援物資は、善通寺の陸上自衛隊により被災地へ輸送されました。

少しでも早い被災地の復興を願い、引き続き募金活動を継続しておりますので、今後ともご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

▶問い合わせ 福祉課 ☎ 73-3015

隣近所で助け合う

災害が発生したときに自分で避難することが困難で、地域の皆さんの支援を必要とする人は登録してください。

災害時要援護者登録制度

災害時要援護者の避難支援は、地域支援者（隣近所に住んでいて、支援していただける人）や自主防災組織、自治会など地域の皆さんによる助け合いが基本となります。

この制度への登録を希望される人は、地域支援者を自ら見つけていただき、登録申請書を提出してください。（地域支援者を見つけることが困難な場合は、民生委員児童委員や自治会長にご相談ください）

対象

- 介護保険の要介護認定者およびこれに準ずる人
- 心身障害者の人
- 65歳以上の一人暮らし高齢者およびこれに準ずる世帯の人
- ①～③以外で、避難の際に地域の皆さんの支援が必要な人

登録申請

福祉課または各支所で登録申請してください。各窓口まで来られない人は、地域の民生委員児童委員や自治会長にご相談ください。

▼問い合わせ

福祉課 ☎ 73・3015

住宅の耐震対策を支援します

耐震補強の有無を判定する耐震診断や、地震に対して倒壊することの無いように耐震改修工事を行なった場合に補助金を交付します。



●対象

申請者の要件

- 補助対象住宅の所有者である
- 市税を滞納していない

住宅の要件

- 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建住宅、長屋、併用住宅（住宅の用に供する部分が過半数以上のものに限り）※賃貸住宅、社宅は除く
- 市内において自ら所有し居住する住宅であり、耐震対策後も居住の場として利用されること
- 耐震改修工事については、耐震診断により倒壊する可能性が高い、または倒壊する可能性があると考えたもの
- 建築基準法の規定に基づく違反がないこと
- 同一事業の補助を受けていないこと

●補助内容

耐震診断

- 補助率 当該診断に要した費用の3分の2
- 補助金額 上限6万円（千円単位切捨て）

耐震改修工事

- 補助率 当該工事に要した費用の2分の1
- 補助金額 上限60万円（千円単位切捨て）

●平成23年度募集件数

- 耐震診断 50件
- 耐震改修工事 5件

●注意事項

- 要件の確認や手続き方法の説明のため、補助金交付申請の前に申込書を提出していただきます。

●申し込み期限

12月20日（火）

▶申し込み・問い合わせ 建築課 ☎ 73-3044

一人ひとりの尊い命を失わないために
今できることをやっておく。
あたりまえのこと・・・
でも、以外とできていない『我が家の防災』
この機会に、いざというときに備えて
家族で話し合ってください。

▼問い合わせ 総務課 ☎ 73・3000

栗島の人や風景、歴史を作品に

4月16日、栗島芸術家村に新しいアーティストがやってきました。新たな芸術の花を咲かせようと入村した3人。これからの作品づくりにかける思いや今の気持ちを聞いてみました。

栗島芸術家村 Artist in Residence 2011



戸田 祥子さん
(東京都)

安らぎの空間を作品に

私は島の環境と人との関係性に着目していきたいと思っています。海辺の人・漁師さんの手つき・島の動植物など、日常の生活と風景を撮影し、そこから動きやリズムに呼応した形で、さまざまな素材を使って、スタジオ内に島のリズムを再現していきます。島で生活する中で、自分の思っている以上に作品が育っていきそうなので、ワクワクしています。

島の日常のリズムがスタジオ内にいっぱいになり、風景が振動や運動に置き換えられて、島の皆さんが安らげる空間ができたらいいなあと考えています。

栗島芸術家村 Artist in Residence 2011



ルカ ローマさん
(香川県)

島 みんなに愛されるものを

やさしい人。きれいな自然。おいしい食べ物。そんな栗島に、もっとたくさんの人が遊びに来てくれるような作品を残したい。

島民との交流の中で、現地の伝承物語や昔話を元に、島にある素材を使って新しい物語を作ろうと思っています。主に彫刻作品やオブジェとして表現しながら、みんなに愛されるような新しいキャラクター作りも考えています。

栗島芸術家村 Artist in Residence 2011



ロザノ キャサリンさん
(デンマーク)

島民の心を写真で表現

私は、瀬戸内海が大好きです。愛媛県で住んでいたこともありですが、島の生活をしてみたかった。今回はすばらしいチャンス。

栗島での生活で、発見するであろう日常生活のなかにある美しさや変化をテーマに、アートとフォトジャーナリズムのニュアンスを組み合わせて、日常生活のなかから生まれる空間アートを創ります。見に来ていただいた皆さんも作品になります。

早く島の皆さんと交流を深めたい。すごく楽しみです。

▼問い合わせ 地域振興課 ☎ 73・3013

教育長に臼杵正明氏 再任



三豊市議会定例会（3月28日）で議会の同意を得て教育委員に再任。

4月1日の三豊市教育委員会で、教育長に再び任命されました。

学校適正規模・適正配置について 答申書が提出されました

3月29日、三豊市立学校適正規模・適正配置検討委員会委員長の山神眞一氏（香川大学教育学部副学部長）から、三豊市教育委員会に対し答申書が提出されました。



同検討委員会は昨年7月に市立学校の適正規模・適正配置等について諮問を受け審議。パブリックコメントの結果等を踏まえ答申書をまとめました。答申書や審議経過、会議資料等は市ホームページや市民課、各支所で公開しています。

▼問い合わせ
子ども未来推進室 ☎ 62・1135

農業委員会委員 選挙人名簿が確定しました

有権者から提出された農業委員会選挙人名簿各職申請書は、農業委員会が資格審査を行い、意見を付して選挙管理委員会に送付しました。選挙管理委員会で調製された選挙人名簿を縦覧に供し、3月31日に確定しました。

この名簿は、1年間農業委員会の選挙に使われ、名簿に記載されていない人は、投票することができません。

▼問い合わせ
農業委員会事務局 ☎ 73・3046

平成23年3月31日現在

世帯数	有権者数（人）		
	男	女	計
4,574	5,109	3,748	8,857

宝くじの助成金で整備



財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業により、宝くじの助成金を受けて、三野町の寺前自治会は自治会館を建設しました。



市民対話集会のご案内

市政の課題を市長と共に考えませんか。都合のつく日に自由にご参加ください。

月	日	時間	場所
5	18 (水)	午後7時	三野町社会福祉センター
	19 (木)		仁尾町文化会館
	22 (日)	午前10時	高瀬町農村環境改善センター
		午後1時30分	詫間福祉センター
	23 (月)	午後7時	財田町公民館
	24 (火)		市民交流センター（豊中町）
	25 (水)		山本町保健センター

▶問い合わせ 秘書課 ☎ 73-3001

平成23年度 三豊市の組織

総務部に文書館を創設、建設経済部に用地部門を担う課として用地課を創設しました。

文書館は元の山本町庁舎を改修し整備しています。用地課は、高瀬町農村環境改善センター内です。

文書館 ☎ 63・1010
用地課 ☎ 73・3048

市議会だより

平成23年第1回三豊市議会定例会

平成23年第1回三豊市議会定例会は、3月1日から28日までの28日間の日程で開かれました。
今定例会では、平成23年度一般会計・特別会計・企業会計予算13件および指定管理者の指定について3件、三豊市企業誘致条例の制定についてなど条例16件、平成22年度各会計補正予算14件、そのほか市道の路線認定を含め、合計51案件、意見書案1件を可決しました。
人事案件では、教育委員会委員の任命および人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。



新年度一般会計予算 276億4,000万円など52案件を可決

初日には、市長から平成23年度施政方針演説の後、議案の提案理由の説明がありました。
また、平成22年度補正予算については、委員会付託を省略し、12議案すべて初日に可決いたしました。
代表質問は、3月9日三豊市民クラブ、七宝会、社民党、公明党の4会派6人が行いました。(代表質問は議員2人以上の会派が毎年3月議会で行っています)
一般質問は、10日・11日・14日の3日間にわたり、15人の議員が行いました。
各議案の細部にわたる審査は、付託された各常任委員会、総務教育常任委員会15日・18日、建設経済常任委員会17日・18日、民生常任委員会15日・17日に、所管の事項について行われました。
28日の最終日には、所管の委員会に付託していた議案の審議結果について、各

常任委員長から全議案可決の報告がありました。採決の結果、35議案全てを委員長報告どおり可決しました。
意見書案「環太平洋経済連携協定(TPP)への参加に慎重な対応を求める意見書について」を全会一致で可決しました。
*意見書とは、市だけの努力では解決できない問題について、市議会の意見をまとめて国や県に要望するものです。

議会日誌

15日	4月	28日	25日	24日	23日	22日	3月
議会広報委員会		定例会	三観衛生組合議会	全員協議会	議会運営委員会	三豊総合病院企業団議会	ごみ処理問題調査特別委員会
						まちづくり調査特別委員会	

人事案件については、次のとおり同意しました。
(敬称略)
〔教育委員会委員〕
臼杵 正明(高瀬町下勝岡)
〔人権擁護委員〕
丸岡 有美子(三野町吉津)
大矢根 節子(仁尾町仁尾)

■平成23年第1回三豊市議会定例会 審議結果

議案第3号 議案第14号	平成22年度補正予算 一般会計・特別会計(地域農産物利用促進センター事業・商品券事業・国民健康保険事業・国民健康保険診療所事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・介護サービス事業・集落排水事業・浄化槽整備推進事業・港湾整備事業)・病院事業会計	原案可決(全会一致)
議案第15号	特別会計条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第16号	企業誘致条例の制定	原案可決(全会一致)
議案第17号	市民交流センター条例の制定	原案可決(全会一致)
議案第18号	石ヶ谷活性化センター条例の制定	原案可決(全会一致)
議案第19号	農業用河川工作物応急対策事業分担金徴収条例の制定	原案可決(全会一致)
議案第20号	文書館条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第21号	職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第22号	自動車駐車場条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第23号	詫間駅南自転車駐車場条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第24号	国民健康保険条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第25号	病院事業の設置等に関する条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第26号	在宅要介護者家族介護手当支給条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第27号	農村環境改善センター条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第28号	公民館条例の一部改正	原案可決(全会一致)
議案第29号	オフトーク通信条例及び有線放送に関する条例を廃止する等の条例	原案可決(全会一致)
議案第30号	ごみ処理技術検討委員会設置条例の廃止	原案可決(全会一致)
議案第31・32号	指定管理者の指定(たくまシーマックス・弥谷山ふれあいの森公園)	原案可決(全会一致)
議案第33号	市道の路線認定	原案可決(全会一致)
議案第34号	公有水面埋立て	原案可決(全会一致)
議案第35号 議案第47号	平成23年度予算 一般会計・特別会計(地域農産物利用促進センター事業・商品券事業・国民健康保険事業・国民健康保険診療所事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・介護サービス事業・集落排水事業・浄化槽整備推進事業・港湾整備事業)水道事業会計・病院事業会計	議案第35号のみ 原案可決(賛成多数)
議案第48号	平成22年度一般会計補正予算(第6号)	原案可決(全会一致)
議案第49号	平成22年度地域農産物利用促進センター事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第51号	指定管理者の指定(緑ヶ丘総合運動公園)	原案可決(全会一致)
議案第52号	教育委員会委員の任命	原案同意(全会一致)
議案第53・54号	人権擁護委員候補者の推薦	原案同意(全会一致)
意見書案第1号	環太平洋経済連携協定(TPP)への参加に慎重な対応を求める意見書	原案可決(全会一致)

※ 議決年月日 議案第3号～15号(平成23年3月1日) 議案第16号～47号(平成23年3月28日)
議案第48号・49号(平成23年3月24日) 議案第51号～54号(平成23年3月28日)
意見書案第1号(平成23年3月28日)

三豊市民クラブ

近藤久志議員
金子辰男議員

施政方針と三豊市予算関係

問 行財政改革で捻出財源を市民に還元する第3期実施計画と財源の確保見込みは。

答 学校などの空調設備事業・定住促進事業など数件を計画。基礎的財政収支の黒字化を絶対条件とし、有利な交付税措置がある起債を投資的経費に充当する。

問 定住促進事業と地域活性化刺激策と支援構想を問う。

答 子育て世代の若者40歳未満の方を対象に、住宅の新築・購入に補助金制度を設け、定住促進・子育て支援・地域経済の活性化を図る。

問 職員の定数削減により臨時職員の依存度が高いのでは。

答 正規職員削減で2億円、臨時職員増で8千万円、差額約1億2千万円削減予定。公共施設の運営でも、管理型から民間管理型に移行を進め、臨時職員の負担を減少したい。

問 地域内分権推進協議会の設立と役割を問う。

代表質問

答 地域の自主・自立を目指した三豊市の協働まちづくり基本指針を策定する。

問 循環型環境都市三豊のバイオマスタウン構想を問う。

答 竹資源の事業化を現在探っており、新ごみ処理について、バイオ処理施設は今後の歩みをすすめていきたい。

*その他の質問

●「市立病院・診療所の役割と地域医療検討委員会の設置について」

●「学校再編の基本理念とは」

●「国・県が所蔵する古代三豊の出土品の銅鐸・銅剣の里帰り展示の可能性について」

地域経済の活性化

問 農業振興対策基金の活用と実績を問う。

答 22年度末までの補助実績は約3,350万円。三豊なすの生産・販路拡大、認定農業者・営農組織の農業用機械設備・施設整備などに活用。

問 行政の枠を超えた農業支援センターとは。

答 対応が困難になりつつある現場に密着した農業振興施策を推進するため、相談窓口を一つにし、迅速性・専門性を

七宝会

坂口晃一議員
藤田公正議員

問 チーム三豊の秘策は何か。

答 市役所旗頭ではなく、市民全体に向けてのメッセージ。

問 市長の声が届かない。

答 情報発信する。広報紙・放送・市民対話集会などの実施。各種検討会・審議会などの議論・政策決定を報告する。

問 今の組織での対応は。

答 行政需要や課題に的確に対応するには、現組織を再点検しつつ、組織変更が必要。市民が一緒にまちづくりに参加する企画も準備している。

問 人材の登用と職員の危機意識の改善はできるか。

答 国・三豊市の状況を理解し、分析して政策能力に優れた職員の育成を図る。管理職については実践・行動のできる精神力の強い職員が条件。

問 農業振興と企業誘致について

答 農業振興の目標と計画は。農業問題は基礎自治体がせざるを得ない。農地集積を図る―遊休農地防止・農業支援センター設立―営農指導・

新規就農・高齢対策などの支援。

問 企業誘致の今後の見通しと対応策。

答 新たな企業誘致条例の制度―立地企業に奨励条件の緩和。企業誘致は政策課で行うが、政策課は絶えず次のことを求める部署である。

定住促進プランについて

問 三豊市型定住促進プランが地域経済の活性化にどのような役割を果たすのか、また空き家調査の成果をどのように活用するのか。

答 団塊ジュニア世代の人口減少を食い止めるため、住宅取得に関する補助制度と併せ、移住交流、I・J・Uターン、空き家対策などの情報収集や発信に、ふるさと会・民間事業者との連携で定住促進アクションプランを策定したい。空き家調査資料は、県宅建協会との連携で活用したい。

問 地域経済は、地域の金融機関を利用した地域内再投資力の向上が重要と考えるが。

答 地域経済の活性化に、プラスの連鎖を期待しており、1年間かけて検証し、効果をみたい。

社民党

三木秀樹議員

TPP（環太平洋経済連携協定）に対する市長の見解を問う

問 国の自主権である関税の100%撤廃することを条件とするTPP参加問題の見解は。

答 国会議員からの説明もなく、正確な情報提供もなく、新聞などを読むしかない状態では是非の答弁は遠慮させていただく。これが答弁である。

問 農業関係だけでなく、医療関係・金融関係も全てアメリカ式ルールを押し付けるもので、開国でなく「壊国」にされるのがTPPと思うが。

答 国・各政党がこの問題を我々にどう考えるか説明すべきである。

非正規職員の処遇改善を問う

問 4月より改善される点は。休日の不払い労働がある。法違反だ。その改善策を問う。

答 改善は病気休暇、年に6日間である。時間外命令の概念や認識が重要となっている点をさらに徹底し、指摘事案が発生しないように努めたい。

小学校統廃合問題について

問 学校の廃校は、子どもたちを支援してきた歴史ある地域の絆をなくする事にもなる。

答 検討委員会でも公助・絆の件は協議した。求められていくだろうと。地域事情は、他も含め知っておる。

永康病院の耐震化について

問 昭和56年6月以前に増築された棟があり、耐震化するにも病院としての耐震安全性が求められるのでは。

答 病院は、災害応急対策活動に必要な救護施設に分類され、より高い耐震安全性が求められる。診療を続けながらの改修工事は極めて困難と考え、検討していく。

市長 この件は重大な問題と捉え対処していく。

個人住宅の耐震化と公共施設の耐震問題について再度問う

問 市内に基準以前に建てられた木造住宅は2万7300棟。5年前は無理との答弁だったが、今年4月より耐震化支援するのか。また公共施設も実施かは、耐震強度の不足した所から。

公明党

込山文吉議員

新年度予算について

問 行政改革の取り組みで、大阪や愛知の考え方が注目されている。これらの動きについて市長の考え方を問う。

答 行政改革の原点は、国が財政危機に陥っていることにある。「国の支出は公債または借入金以外の歳入をもつて、その財源としなければならぬ」という財政法の精神がない。二重行政を解消して無駄なコストを削減し、財政の健全化に努めることが原点。地方分権を推し進め、地方でできることはすべて地方での精神が、地域主権の基本であった。どの政党も地方分権、地域主権に進めないなら、退場すべきという考え方に大賛成。基礎自治体にもっと財源と権限をいただいて、自治体によってさまざまな運営形態があつてよい。地域主権に関して

はもうギリギリの状態と思っている。

問 法人税率引き下げによる

会派

三豊市議会では、2人以上で会派を構成するとなっており、1人の場合は無所属としています。現在、本市議会には4会派があります。

*緑色は会長・代表

三豊市民クラブ（11人）

近藤 久志・宝城 明
横山 強・三宅 静雄
香川 努・嶋田 偕
近藤 賢司・山本 明
金子 辰男・詫間 政司
前川 勉

七宝会（7人）

坂口 晃一・多田 治
為広 員史・小林 照武
大平 俊和・藤田 公正
城中 利文

社民党（2人）

三木 秀樹・西山 彰人

公明党（2人）

込山 文吉・水本真奈美

無所属（4人）

瀧本 文子
岩田 秀樹（日本共産党）
川崎 秀男
浜口 恭行

西山 彰人 議員

市民の意見反映について

問 施政方針で「給食センターについては建設を進める。学校の再編については、地域住民や保護者の皆さまとの話し合いに入る。」とあるが、市民の声を聞いた上で進めるということか。情報を市民に知らせた上で議論するのか？

答 できる限り情報提供し、説明責任を果たす中で、まちづくりに取り組む。

火災時の緊急放送について

問 多くの市民の皆さまから住宅火災は実名で放送すべきだとの声を聞くがどうか？

答 三観広域消防の自動緊急指令装置による放送であり、個人情報などの取り扱いの観点から実名放送はできない。
子育て支援について

問 子育て支援で一番は、保護者の所得を増やすことでは？正規雇用確保のため、市職員採用や、企業誘致・企業補助金支給時に考慮しては？

答 企業への指導は難しい。三豊市は人件費の削減中であり、過渡期なのでご理解願う。

為 広 員 史 議員

ごみ処理について

問 次期ごみ処理方式・施設建設について問う。

答 技術は民にあるということとを前提に、次期ごみ処理施設の整備に関して、参加意思を持つ民間企業の動向とその内容の調査を実施。施設整備・運営における自治体責任の果たし方についても、ひと昔前は公設公営に全く疑いのない時代もあった。2003年に地方自治法の一部改正が行われ、指定管理者制度が創設された。これは大局的には民営化の一環であつたと思われるが、公設民営を可能にしたものである。ごみ処理は排出者責任、つまり当該自治体に処理責任が負わされているが、廃棄物の処理及び清掃に関する法律には方法までは規定されていない。最大限民間活力を導入し、現クリーンセンターの稼働期限を考慮し決定していく。

***その他の質問**
●「保育所持機児童について」
●「韓国陝川郡との友好都市交流について」

横 山 強 議員

不登校対策について

問 23年度予算における不登校対策事業を問う。

答 不登校対策教育支援センターを設置し、所長他2人の職員が不登校対策に取り組んでいる。

問 児童・生徒の不登校の原因を問う。

答 国・県・市の調査では、主に二つの原因がある。一つは特に直接的なきっかけが見当たらない。二つ目は、いじめを除く友人関係をめぐる問題と、入学・進級時の不適応があげられる。

問 教育長の教師に対する不登校教育の指導は。

答 不登校問題の解決は、早期に見出すとともに子どもと触れ合うことと、子どもに分かる授業の徹底である。

問 今後の学校教育（特に幼稚園）について

答 幼稚園では集団の楽しさを感じ、保護者にも子育て支援センターとのかかわりを重視してもらい、そして先生の資質の向上を図っていく。

川 崎 秀 男 議員

三豊市の知名度向上

問 知名度向上プロジェクトとして、経済活動・物産の販路拡大・人的交流・インターナショナルの促進の4本柱の具現例を示して欲しい。

答 全国的には三豊市の知名度はゼロの状態である。三豊市のブランドを確立し、若者が定住し、産業の振興、企業誘致に関しても「三豊市」というブランドを高めたい。

その方策の一つとして、映像による情報発信に力を入れたい。三豊市内には、歴史的文化遺産や映画のロケ地になるような美しい風景、そして多くの人が訪れて魅力のある祭り、また、おいしい料理や食材、世界に誇れる企業技術など、多くの魅力が潜在している。これを、映像資源化してインターネットやケーブルテレビなどでさまざまな放送媒体に載せて全国発信し、産業観光振興につなげたい。

また、ふるさと会の充実も合わせて今年度取り組んでみたい。

前 川 勉 議員

教育長4年間の総括について

問 教育行政トップとして、教育力・行政改革・情報発信にどう取り組んできたか。

答 教育の普遍性を守り知・徳・体を重点に、保護者や地域と連携し、教育行政にあたってきた。市としての教育基本計画は無いが県に同調しており、全国学力・学習状況調査結果は原則公開していない。学校統廃合は遅れの部分もあるが議会にも説明している。余剰人員対策も十分ではないが進めている。情報発信が十分であれば今後していく。

学校図書の利用について

問 読書習慣の取り組みで授業と図書をどのようにマッチングさせているのか。また、図書利用に大きな役割がある図書採用について意向を問う。

答 読書習慣は読書活動推進5年計画で進めている。授業とのマッチングは、課題を図書室で調べグループでまとめいく形で取り入れている。司書の採用は、司書教諭で対応していると考えていない。

市 政 に 対 す る 一 般 質 問

浜 口 恭 行 議員

定住促進施策について

問 三豊市型の定住促進プランの概要を問う。

答 住宅取得補助事業では、人口減少の抑制とともに定住人口の増加と地域経済活性化を図るため、定住する若者に対して補助金を交付する。定住ポータルサイトについては、三豊市への移住・居住やJ・Uターンに役立つポータルサイトをつくってきたい。短期滞在助成事業についても、定住促進に結びつけていけるように民間事業者とともに積極的にPRしていきたい。

学校適正規模・適正配置検討委員会の答申（案）について

問 地理的要因から大浜小と箱浦小のみの統合は考えられないか。

答 今後答申を頂いたら、教育委員会として議会にもご提案させていただき、関係地域の皆さんに丁寧な情報の提供や説明をしていきたい。



城 中 利 文 議員

各支所の施設の在り方を問う

問 各支所の浮いたスペース利用をどう考えているのか。

答 各地域の特性・立地条件・施設の現状を勘案し検討する。

職員の削減について
問 職員の削減に伴い頻繁化する異動の中で、市民目線に立った業務が可能であるか。

答 退職者数の増加・採用人数の減少による一つの過渡期であると理解していただきたい。異動・業務内容の希望状況の把握にも努めている。

活性化のための企業振興や産業観光事業の取り組みを問う

問 市の造園関係の仕事を、シルバーに多数発注することにより発生する造園業者の死亡問題について、どのように考えているのか。

答 これからの対応について、シルバーならびに地元業者と話し合いをし、方法を考える。

問 活性化のために、日曜市など開催してはどうか。

答 商工祭的なものの頻度を増し、認知度を高めることが最初ではないかと考える。

詫 間 政 司 議員

施政方針の「マイナスアルファ」について

問 23年度施政方針の中で、「今までやってきたことで役割の終わったものは、マイナスアルファ」にしなければならぬ。民間ができることは民間でお願いしなければならぬ。とある。その指す意味と対象事業が何かを問う。

答 「マイナスアルファ」とは、例えば行財政改革で行政から仕事量が減り予算も減ることだ。その効果は、市民や次世代にとってプラスアルファになると信じている。対象事業は、公共施設管理・保育所・観光事業・国際交流だ。

「中小企業地域経済振興条例」制定の必要性について

問 まちづくりの根幹を成すのは、財政基盤強化のための地域経済活性化である。すでに地域産業支援基金事業を実施しているが、その根拠となる基本条例がないが、制定の必要性を問う。

答 重要な課題として取り組むべきだと認識している。

鴨 田 偕 議員

公共用道路用地の払い下げについて

問 将来交通量の増加が見込まれる、鳥坂インターチェンジに近い市道の余幅部分の公共用地を、なぜ払い下げたのか。また、一坪当たり3,357円の安価な価格になぜなったのか問う。

答 現在市道の拡幅計画がないため、公共財産から普通財産に移管替えをし、払い下げをした。払い下げ価格については、隣接した土地開発公社所有の土地の不動産鑑定を流用した。今後も普通財産については、維持管理経費を要するものであるため、適切な時期を考慮しながら適正に売却処分していきたい。



▲市道城原手石場線

小 林 照 武 議員

大規模災害へ備えての対応姿勢を問う

問 大規模災害時対策としての各種機関や団体との応援協定の事態についてと、手持ち重機の数やオペレーターの把握はできているか。また、三豊市の業者登録はそのポイントによってA・B・Cと3階級の登録制になっているが、その判断基準の中に緊急時での貢献度を適切に評価ができる仕組みを取り入れてはどうか。

答 三豊市が締結の防災対策協定は、香川県消防相互応援協定・香川県防災ヘリコプター応援協定・三豊市建設業協会との災害時応急対策業務協定・香川県トラック協会三豊支部との災害時物資輸送協定・三豊市内の海上輸送機関・海難救済会・漁業組合との災害時物資海上輸送協定などの協定締結がある。重機の数などについては、建設業協会側での把握をお願いしている。

なお、災害緊急時での貢献度評価については、24年度から加点评価の形で導入する。

山本 明 議員

多田 治 議員

瀧本文子 議員

水本真奈美 議員

岩田秀樹 議員

三観クリーンセンターの
後処理について

問 後処理の進捗状況について問う。

答 ①操業終了後、廃止に伴う諸手続きが終了次第、速やかに解体・撤去を行う。

②埋め立て処分地は、正面全体を遮水シートで覆い、シート上を1m程度覆土し、表面は種子吹きつけなどにより緑地として整備する。

③遮水シートの中から浸出水は場外搬出し、民間施設において適切に処理する。

④遮水シートより上の雨水については下流への放流を考えている。

このような内容について、地元関係者、下流域水利関係者に説明し、ご理解を求めているところである。また、事業説明、事業実施計画および予算計上については、三観広域において行っていたとき、三豊市においても三観合意とともに地元関係者のご理解がいただけるよう努めていく。

市長施政方針に関して

問 23年度一般会計当初予算案は276億4千万円になっているが、三豊市行政改革大綱の中期計画によれば身の丈にあった規模250億円となっている。その原因は何か？

答 計画で見込んでいた収入より地方交付税で15億円、国庫支出金で13億円の増が見込めそれを充当した。これからも歳入の身の丈に合った予算を心がけ、スクラップ・アンド・ビルドのめりはりをつけながら、希望と期待の持てる予算としたい。

問 三豊市知名度向上政策は理解できるが、考えているテーマでは全国発信するにはインパクトに欠けると思う。国の史跡に指定されていて三豊市とも関係深い天霧城跡をテーマに、トレッキング道を整備して発信しては？

答 今年のテーマの織田朱越翁は芸術的には全国発信すべき誇るべき作品だと思っている。指摘の弥谷寺の古山道は23年度の検討課題にしたい。

三豊市保育所運営計画
民間保育所導入について

問 今後10年間の保育所運営の在り方を決める三豊市保育所運営計画で、民間(認可)保育所の導入が検討されているが、民間保育所の実態は厳しいものがある。運営費の一部は補助金で賄っており、財政状況は厳しく、保育士の報酬が低く、入れ替わりが激しい。民間を導入すると、これまで公立で積み重ねてきた安定的・継続的な質の良い保育の保障が厳しくなると思われる。民間のメリット(保育士研修や土曜保育・病時保育などの充実)を、公立に取り入れることで、より良い保育を子どもたちに保障してもらいたい。

答 民間導入により、公立と民間が切磋琢磨し、職員交流や情報交換することで、三豊市全体の保育の質は上がると考える。保育所運営の良し悪しは、経営者の保育理念によるところが大きい。事業者の選定は、選考委員会を設置し決定していく。

不育症について

問 流産を繰り返す不育症は、適正な検査と治療で出産可能となる確率が高いが、保険適用外であり、高額となる。流産を繰り返すため、精神的リスクも高いことから相談窓口設置と助成の考えを問う。

答 広報紙やホームページなどで周知啓発に努め、相談事業にも取り組んでいきたい。助成は、相談状況や県などの動向を見極め検討する。

学校図書館の充実と子どもの読書の推進について

問 三豊市内中小業者の発展を図るため1億円の基金を原資に補助金を交付する事業、3万6千人の中小企業関連就業者に4千7百万円を予定。就業人口に対して施策の恩恵を受ける業者が限定されている。就業人口に対して予算額・予算の幅も狭い。製造でも商業でも働く比率が圧倒的に高い中小・零細業者に対して見合った施策となっていない。

答 29社を対象業者として実績などの点検を行っている。この事業の効果・実績なども説明したい。

同和団体育成補助金約千3百万円の半額が人件費

問 同和団体育成補助金約千3百万円のうち、給与・一時金に約650万円を支給。勤務実態と管理はどうなっているか。

答 交付団体は、規約にのっとり会計監査を行い、総会で承認を得ている自主運営団体である。補助金交付は、交付要綱に基づいて交付し、使途は審査をしている。

総務教育
常任委員会

3月15日・18日開催の総務教育常任委員会には、13議案が付託され審議した。

主な質疑と答弁

問 市民交流センター条例の制定 類似施設の使用料統一はできないか。

答 根本的に料金統一できている問題がある。喫緊の課題であり、23年度に政策部が調整役として取り組む。

問 文書館条例の一部改正 開館に伴う専門職は、また、歴史的資料の保存管理はどうするのか。

答 臨時職員として1人採用する。管理は重要物品を温度湿度管理し、保管する部屋を設けた。



▲文書館

問 緑ヶ丘総合運動公園の指定管理 基本協定書案の覚書の内容はどういうものか。利用者の意見をどのように反映させる

以上、各議案とも慎重な審議により原案どおり可決した。

建設経済
常任委員会

3月17日・18日開催の建設経済常任委員会には、9議案が付託され審議した。

主な質疑と答弁

問 23年度一般会計予算関係部分 鳥獣捕獲事業として例年より多くの予算となっているが特徴は。

答 イノシシ被害対策は個々の農家が実施、23年度は農業共済組合とも連携し、集落全体を柵で囲むなどの事業を推進したい。

問 中山間地域直接支払い事業について、事業効果が上がるように、指導をどうするのか。

答 共同の取り組みから、個人に対する支払いに比重が移りつつあるが、集落協定での取り組みは毎年実績がある。5年間で計画的に実施することになっている。

問 商工費で街路灯への補助金が計上されているが、古い物は撤去し減額する方向でなかったか。

答 市が補助を行っているのは、合併前の各商工会が設置した街路灯の電気代に対してである。

民生
常任委員会

3月15日・17日開催の民生常任委員会には、13議案が付託され審議した。

主な質疑と答弁

問 23年度一般会計予算(健康福祉部関係) 高瀬南部保育所の用地費が予算化されているが、その計画内容はどうなのか。

答 高瀬南部保育所は定員45人に対し65人程度の受け入れをしている。高瀬中央保育所も定員を超えているが増設するスペースが無いので高瀬南部保育所の改築に合わせ高瀬エリアの定員増を図りたい。場所については未定だが、利便性を考え検討していきたい。面積は7千㎡程度と考えている。

問 (市民部関係) 新火葬場基本計画策定業務に予算が計上されているが、23年度でどの程度まで実施の予定か。

答 合併特例債の最終期限である27年度中の完成を目指す。23年度においては、箇所数も含め位置

をほぼ決定し、基本計画を策定する。

問 太陽光発電システム設置費補助に対する体制作りはできているか。



▲設置された太陽光パネル

答 23年度は3千万円の予算で、20万円を限度額とし、150件を予定している。4月7日を募集開始日とし、募集開始日の午前8時半の時点で150件を超えた場合は、抽選により決定することを広報で周知する。

以上、各議案とも慎重な審議により原案どおり可決した。

三豊市の新たなバイオマス産業(3)

先月号では、竹を原料とする製品は、比較的安価なものが多く、事業化を困難にする原因となっていることをお伝えしましたが、今月は、少しでも付加価値を高めるためのチャレンジについてお知らせします。

竹の三成分

竹を原料とする製品化にはコストという大きな課題があるため、竹資源の付加価値を高めるために、竹の持っている成分を抽出し、その成分を製品化に結び付けようとする研究を進めています。

竹を熱水分解すると「糖類」「リグニン」「セルロース」という三つの成分が抽出できます。この研究は、大学などの学術機関や県内、県外の企業と共同で行っており、これまでの研究で、成分の分析、安全性の検証、サンプル化などを行っています。

糖類

糖類は、キシロオリゴ糖という物質で、人や動物の腸内で作用し、整

腸作用などを高めることに期待が持てます。今後、甘味料、健康補助食品、ペットフード、畜産飼料などへの応用について、関係企業との共同研究に取り組む予定です。

リグニン

リグニンといってもピンと来ない人が多いのではないかと思います。竹の身の部分から抽出することができ、人間の体に例えると筋肉にあたるものです。

プラスチック樹脂原料や炭素繊維、電池性能改善剤などとして期待が持てる他、大きな抗酸化作用が確認されていることから、化粧品などへの応用も考えられます。

セルロース

竹の身の中にある繊維分で、人間の体に例えると骨にあたるものです。特殊な紙の原料や石油を使わない化学製品化を検討しています。

その他の可能性

竹の抗菌性や消臭性は、表皮に集まっていると考えられており、除菌剤や石鹸などの原料としての可能性を検討しています。

実現への道

「今は昔竹取の翁という者ありけり」で始まる竹取物語は、かぐや姫の物語として知られています。日本最古の物語とされており、今日まで千年以上もの長い間語り継がれてきました。

私たちの生活と竹は、古くから深く結びついていたことが想像されますが、かつて生活の糧であった竹が、今日、このように厄介者扱いされようとは、古人も予想しなかったと思います。

千年の時を経て、三豊市の竹取物語は、バイオマスタウン構想というストーリーにより展開しようとしています。

います。

竹資源の事業化実現というかぐや姫に出会うため、大学などの学術機関に研究を委託し、関連する企業と連携して竹の持つ可能性を研究してきましたが、実現化の方向性については、竹の三成分による製品開発が大きな鍵を握っているとところまで到達し、各成分の特性も順次明らかになりつつあります。

今後は、これまでの研究成果を踏まえ、産・学・官の連携をさらに強化し、民間企業の事業として成立できるのかなどの検討を行い、実現への機会を見極める段階に入ります。

まだまだ解決しなければならぬ課題は多くありますが、この事業の推進のためには、冷静に事業全体を見る目と「課題は必ず解決できる」という強い信念も必要です。

これまで3回シリーズで竹資源の事業化についてお伝えしましたが、いよいよこれからが事業化のプロセスを民間企業にバトンタッチする重要な時期に入ります。皆さまには今後も随時ご説明をさせていただきます。ご理解と応援をお願いいたします。

▼問い合わせ
バイオマスタウン推進室 ☎73・3028



竹表皮
抗菌性・消臭性などに期待が持てます。



セルロース
プラスチック樹脂などに期待が持てます。



リグニン
抗酸化性などに大きな期待が持てます。



キシロオリゴ糖
黒い液は精製前の黒糖の状態です。甘味料や健康補助食品などに期待が持てます。



孟宗竹粉
竹は細かい粉状にして成分を抽出します。



3/28 大空高く舞い上げれ

須田保育所の園児が須田ボランティア会の皆さんと一緒に、詫間町の明神川緑の砂防公園でこいのぼりを上げました。園児たちがこいのぼりをつづつワイヤーに取り付けると、ボランティアの人が少しずつワイヤーを巻き上げて、こいのぼりを大空高く舞い上げました。



3/19 イチゴ大福に挑戦

青少年健全育成財田町民会議主催の「イチゴ狩り」と「イチゴ大福づくり」が行われました。イチゴ狩りを楽しんだあと、参加者は「あんこ」と「おもち」でくるんだ「イチゴ大福づくり」にも挑戦し、できあがった「大福」を口いっぱいほおばっていました。



4/3 家族で桜まつりを楽しむ

高瀬町朝日山森林公園で桜まつりが開催されました。好天にも恵まれ遅れていた桜の花も見ごろを迎えたこの日、多くの家族連れが訪れました。会場では金魚すくいや輪投げ、無料で綿菓子のプレゼントもあり、子どもたちは思い思いに楽しく遊んでいました。



4/2~3 桜の花に囲まれて謎之丞まつり

財田町戸川ダム公園周辺で謎之丞まつりが行われました。開会式後の鉄おどりから始まり、2日間にわたって、さまざまなステージショーが繰り広げられました。会場ではバーベキューを楽しむなど、大人から子どもまで春を感じながら、まつりを楽しんでいました。



3/27 宗吉史跡まつりで備中神楽

宗吉瓦窯跡史跡公園で「第2回宗吉史跡まつり」が行われました。市内陶芸クラブによる焼物展示即売や古代体験、バザーなどもあり大勢の人でにぎわいました。また、特別公演の備中神楽のさまざまな神を人間味豊かに演じるその舞に、観客は魅了されました。



3/24 提言書を市長に提出

三豊市保育所運営計画策定委員会委員長の村田哲康氏（四国学院大学教授）から「三豊市保育所運営計画に関する提言」が市長に手渡されました。同委員会は三豊市の保育所の持つべき機能や運営形態を審議し、運営計画を策定するために検討を重ねてきました。



3/25 農林水産大臣政務官賞を受賞

平成22年度農山漁村男女共同参画優良活動表彰で農林水産大臣政務官賞を受賞した農業委員会の皆さんが市役所を訪れました。平成21年10月に初の女性農業委員を選任した三豊市農業委員会は、その女性委員の活動実績などが評価され、今回の受賞につながりました。

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)



4/6・7 ドキドキわくわくの入学式

市内の各小学校で入学式が行われ、真新しい制服に身をつんだ子どもたちは、緊張した面持ちで新しい門出を迎えました。学校では、楽しいことや大切なことなどを何でも話し合える一生の友だちを作ってください。



3/30 寄付金でペットボトルキャップ回収BOXを購入

生活協同組合コープかがわより、地域の環境保全活動に役立てて欲しいと頂いた寄付金で購入したペットボトルキャップ回収BOXを高瀬中央保育所に届けました。今回の寄付金で、回収BOXを16個購入し、市内の保育所などに配布しました。



3/21 テント村でお買い物を楽しむ

恒例の「弥谷市」が三野町弥谷山ふれあいの森広場で開催されました。広場では、フリーマーケットやビンゴ大会、各種バザーにバルーンパフォーマンスなど、楽しいイベントが盛りだくさんで、多くの家族連れでにぎわいました。



4/17 春の花を咲かせましょう

すがおボランティアクラブの皆さんが、地元子ども会の花壇に春の花をたくさん植えました。マーガレットやきんせんか、パンジーなどの花の苗を、一本一本丁寧に植えると、あっという間に花壇一面が春色に染まりました。

▼問い合わせ 健康課 ☎73・3014

自己負担金
(69歳以下) 500円
(70歳以上) 300円
検診内容
問診・便潜血検査2日法
対 象
40歳以上



大腸がん検診が医療機関で受けられます
6月から大腸がん検診が医療機関でも受けられます。
希望する人は、大腸がん検診の受診票を送付しますので健康課までご連絡ください。特定健診と同じ医療機関で受けられます。

※場所は従来どおり7カ所で実施します。

			特定健診等	
			6月	7月
		子宮頸がん、乳がん (視触診+マンモグラフィ)	8月	9月
			10月	11月
		胃がん、大腸がん、結核・肺がん		

健康診査・がん検診の次の2点が変更になります。
待ち時間を短くすることにより、混乱や気分不良を軽減し受けやすくなります。
年に一度は検診を受けて、自分の健康を確認しましょう。
①胃がんと乳がん(視触診+マンモグラフィ)同日実施が時間予約制になります。
②健康診査とがん検診の実施時期が別々になります。

集団検診が変わります

▼問い合わせ 健康課 ☎73・3014

紫外線量	時間帯	季節	天候	地表
	午前10時～午後2時の4時間で一日の50%の紫外線を占める	春から夏にかけて増え、真夏が最も多い(UV-Aは5月が最も多い)	快晴日が最も多く、雨の日はその20～30%、曇りの日は50～80%の紫外線がとどく	新雪は紫外線を85%も反射させるのでスキーなどをするときも要注意。 アスファルトは20%の反射がある

春から夏にかけて、紫外線量が多くなることをご存知ですか?5月といえども油断はできません。
紫外線は、UV-A・UV-B・UV-Cの3種類に分類されます。どれも、あびすぎると、日焼けやシミ、皮膚の老化や、白内障・免疫力の低下を招きます。
外出の際には、日傘や帽子、日焼け止めなどで、紫外線に当たり過ぎない工夫をしましょう。また、紫外線対策は、赤ちゃんのころから心がけましょう。

健康 知っ得情報

みんな元気に

紫外線に気をつけましょう

合併処理浄化槽補助金制度のご案内

三豊市では河川・海域等の公共用水域の水質汚濁を防止するため「水と緑の美しいまちづくり事業」として生活排水に対する合併処理浄化槽の補助制度を実施しています。

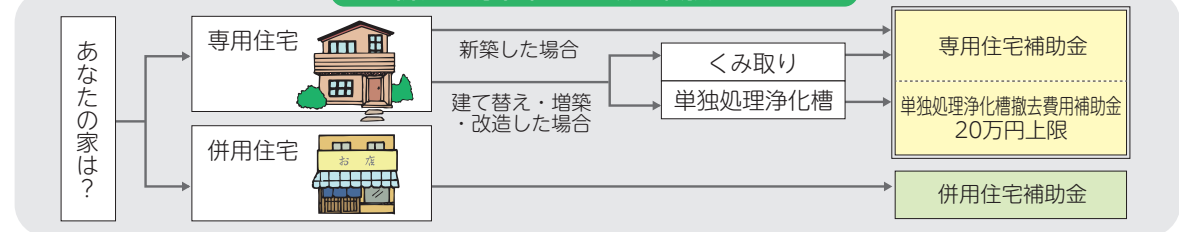
合併処理浄化槽設置整備事業補助金

対象地域 市内全域(高瀬・三野・詫間・仁尾町の集落排水処理事業実施区域は除く)
補助内容 専用住宅および併用住宅に合併処理浄化槽を新規に設置する場合
し尿槽および単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する場合

補助の種類	併用住宅補助金	専用住宅補助金
5人槽	400,000円	500,000円
7人槽	500,000円	600,000円
10人槽	600,000円	700,000円
11人槽～14人槽	600,000円	700,000円
単独処理浄化槽(専用住宅)の撤去費用補助金		200,000円

※専用住宅の単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽に転換する場合、撤去費用として20万円を上限に専用住宅補助金と合わせた金額。撤去費用が20万円に満たない場合は、実際にかかった費用の千円未満を切り捨てた額。

合併処理浄化槽への設置転換フロー図



※販売・賃貸を目的とする場合は補助対象外

合併処理浄化槽維持管理費補助金

対 象 市内の専用住宅に設置されている合併処理浄化槽(20人槽以下)に対して適正な維持管理(保守点検・清掃・法定検査)を行った人(4月1日～平成24年3月31日までの期間)
補助金額 20,000円
必要書類 ・補助金交付申請書(水処理課・環境衛生課・各支所にあります)
・保守点検、清掃および法定検査の領収書の写し
・公益社団法人香川県浄化槽協会(法定検査)の検査結果書の写し(「不適正」以外)
提 出 先 水処理課・環境衛生課・各支所(申請者の振込先口座と印鑑が必要)

▶ 問い合わせ 水処理課 ☎72-5667

みとよHOT
ほっとNEWS



4/1 子どもの安全を守ります

三豊市交通指導員の辞令交付式が行われ、新たに交通指導員になる真鍋富士夫さん(高瀬町)に、市長から辞令が交付されました。交通指導員は地域の交通安全に貢献しており、子どもたちの登下校を見守るとともに登校指導を行っています。

3/23 交通死亡事故多発で緊急集会

西讃地区に交通死亡事故多発警報が発令され、それに伴い交通指導員や交通安全母の会、交通安全協議会など交通関係団体が合同で緊急集会を開きました。その後近くの交差点で「交通安全」などと書かれたのぼりを持って、安全運転を呼びかけました。



4/3 うららかな春の陽気に誘われて

第37回紫雲出山桜まつりが開催され、うららかな春の陽気に誘われて大勢の人が訪れました。会場では、切り花や花の苗のプレゼント、うどんやすり身団子の販売や香川高専の生徒による大道芸もあり、それぞれ楽しい時間を過ごしていました。



みとよHOT
ほっとNEWS



3/29~30 豊中中学校ソフトテニス部が大活躍

豊中中学校男子ソフトテニス部が、三重県四日市市で開催された第24回全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会に出場し、全国第3位という優秀な成績をおさめました。また、同日開催の第26回ミズノカップ全国ジュニア選抜ソフトテニス大会でも好成績を残しました。

後期高齢者医療制度

年度途中で後期高齢者医療制度に加入される人の被保険者証の資格取得日は？

事由	資格取得日
1 新たに75歳になる人	誕生日
2 転入	転入により住所を定めた日
3 生活保護の停止・廃止	停止・廃止となった日
4 障害認定	認定を受けた日(申請が必要)

1に該当する人の被保険者証は、誕生日の前月中旬に、香川県後期高齢者医療広域連合から特定記録郵便で送付されます。郵送された被保険者証は誕生日から使用してください。
2から4に該当する人の被保険者証は、後日送付します。

年度途中で後期高齢者医療制度に加入(異動)される人の保険料は？

納付書または口座振替で納めます(普通徴収)
保険料額は資格取得日を含む月から月割りで算定
※特別徴収の条件を満たす人は、資格を取得してから一定の期間が経過した後に普通徴収から特別徴収に切り替わりますが、申し出により口座振替で納付することも可能です。

通知時期

資格取得日を含む月の翌々月の上旬(ただし4月に加入(異動)した人は7月)に、『保険料額決定通知書・保険料納入通知書』が税務課より送付されます。

問い合わせ

健康課 ☎73・3014 税務課 ☎73・3006
後期高齢者医療広域連合 ☎087(811)1866

在宅要介護者家族介護手当

寝たきりの高齢者等を在宅で常時介護している家庭に対し、介護手当の支給事業があります。4月から、介護手当の支給額が月額1万円になりました。

対象

在宅で要介護4または5の高齢者と同居し(住民票の住所が同じ)実際に介護している家族で、市内に6カ月以上住所を有する人。

※高齢者が特別障害者手当または福祉手当を受給している場合は除く。

申請

現在、介護手当を受けている人は手続きが不要です。新たに手当の支給を受けようとする人は、申請が必要です。

※高齢者が入院・入所をしている期間は申請できません。申請は、介護保険課・各支所で受け付けています。

申請に必要なもの

印鑑・介護者の振込希望口座が分かるもの

手当の額と支給時期

月額1万円(支給は10月・4月の年2回)
ひと月の半数以上在宅で介護した月について支給します。

※入院や短期入所生活介護(ショートステイ)等の利用が月の半数を超えた場合は支給対象となりません。

問い合わせ 介護保険課 ☎73・3017



ばわふる運動塾

参加者募集のお知らせ

参加費 無料

6月から市内5カ所で
65〜74歳の男性のための運動教室が始まります。

☆対象者にはご案内をお送りしています。

ばわふる運動塾の魅力

身体を整えながら
筋力がつく！
意識が変わる！
身体が変わる！
動きが変わる！

参加者の感想

7割 分かりやすい
5割 身体が動かしやすい
4割 効果を実感！習慣化



すぐにできる
続けられる

運動の効果(前後評価128人中)

《生活や運動習慣アンケートの結果》
この運動を継続すると身体機能が
向上 32%
維持 66%
悪化 2%
98%の好成績

※22年度参加者は各地区で行われている「遊ベリテーション」へおいでください。
無理なく身体を鍛えられます。
皆さんの申し込みをお待ちしています。



申し込み・問い合わせ
地域包括支援センター(介護保険課内)

☎73・3017

少年育成センター

今日は、子育て用リーフレット「健やかな成長を願って(少年前期用)」の概要をお知らせします。(小学校期)

親が手本を示そう

少年期は、変化の激しいこれからの社会を自主的、創造的に生きていくための基礎となる資質や能力を育てる時期です。特に、少年前期は活動的で、学習や遊びなどの経験によって得たことを、心や体の中に蓄積させています。学校行事や地域行事、自然体験、勤労体験、ボランティア体験など、多様な経験を通して、自立心や忍耐力、他人への思いやり、協力し合う心などを育みたいものです。

子どもたちが経験する中で、参考にするのは親です。一番身近な大人である親が良い手本を見せ、将来につながる良い習慣や社会性、大きな夢のものをつくりましょう。

親子の信頼関係が一番

・1日の良かったこと、楽しかったことを話し合う
・責任を自覚させたうえでやりたがることをさせる
・子どもは親の鏡、良い手本を示す

★しつけるべきはしつける

・「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣をつけさせる
・あいさつと返事がきちんとできるようにさせる
・怒らずに、きちんと納得がいくように叱る
・人に迷惑をかけないことの大切さを教える
・苦しいことに耐える心や、頑張つてやり遂げたときの喜びに気づかせる

★こんなことをしていませんか

・兄弟姉妹や同級生と比較するようなことを言う
・可能性を否定するようなことを言う
・差別的な言動をとる

問い合わせ

少年育成センター
☎62・11115

少年相談コーナー
心子救
相談電話 ☎62・11116

みとよHOT ほっとNEWS



3/26
4/3

井上 唯さんが個展『海を眺めている』を開催

栗島アーティスト・イン・レジデンス2010招へい芸術家の井上唯さんの個展が栗島海洋記念館で行われました。井上さんは栗島芸術家村招へいアーティストの第1期生で、芸術家村を退村した後も、島に留まり作品作りを続けてきました。

3/25

写真コンテストで最優秀賞

石角尚義さん(三野町)の写真が、第57回「電気のある生活」写真賞の最優秀賞に選ばれました。受賞作品は、高校の合格発表で自分の受験番号を携帯電話で撮影する少女の嬉しそうな顔を撮影したもので、2300点ほどの応募の中から最優秀賞に選ばれました。



3/17

減額改定の答申を提出

議会議員の報酬および政務調査費、市長、副市長、教育長の給料の額について、三豊市特別職報酬等審議会会長新延修氏から市長に、現在の社会情勢や行財政改革取り組み状況を鑑み減額措置を求める答申が提出されました。



みとよHOT ほっとNEWS



4/5

今日からみんなお友だち

市内の各保育所で入所式が行われました。保育所では、先生や友達と一緒に歌を歌ったり絵本を読んだり楽しいことがたくさん待っています。今日からはみんな友だち、すぐに仲良くなってにぎやかな声が響き渡ることでしょう。

三豊市子育てホームヘルプ事業 子育て家庭を応援！

4月より産前（2カ月）・産後（6カ月）期に、援助が必要な家庭を対象に子育てホームヘルパーを派遣して育児または家事の援助・相談などを行う「子育てホームヘルプ事業」を実施しています。

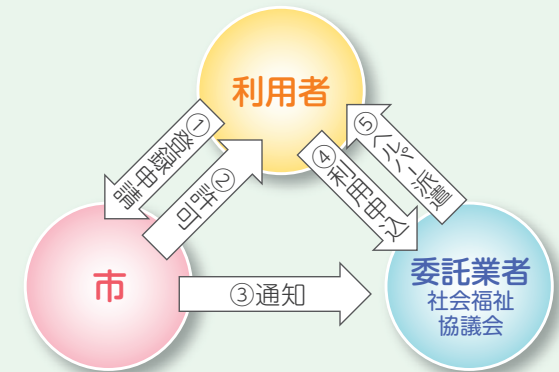
サービスを利用できる人

市内に住所があり、出産予定日2カ月前から出産後6カ月以内の人で、昼間家事や育児を手伝ってくれる人がいない人

サービス内容

- **育児支援**
 - ・もく浴介助
 - ・授乳
 - ・おむつ交換
 - ・その他必要な育児
- **家事支援**
 - ・調理および後片付け
 - ・衣類の洗濯および補修
 - ・居室などの清掃および整理整頓
 - ・生活必需品の買い物
 - ・その他必要な家事

まずは利用登録を！



利用料金等

- **利用時間・回数**
 - ・月に5回まで
 - ・1日につき1回3時間以内
 - ・午前8時～午後6時
 - **利用料金**
 - ・最初の1時間 300円
 - ・追加30分ごと 150円
- ※生活保護世帯は無料です

▶ 申し込み・問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016 みとよファミリー・サポート・センター ☎62-1192

ピヨピヨカンパニー に遊びにおいでよ！

保育所や幼稚園に入る前の子どもとその家族を対象に、同年代の子どもたちが一緒に楽しく遊んだり、お母さんたちが悩みを話し合ったりできる場です。季節のイベントや保健師の育児相談、地域の保育所・幼稚園との交流なども予定しています。皆さんのご利用をお待ちしています。

場 所	山本町保健センター2階
開 所 日	毎週木曜日（祝日を除く）
利用時間	午前9時30分～11時30分
利 用 料	無料
持 ち 物	お茶（水筒に入れて持参） ミルク・おむつ・タオル・ティッシュ等 ゴミ袋（ゴミは各自で持ち帰りましょう）

※昼食・おやつ等の食べ物の持ち込みはご遠慮ください。



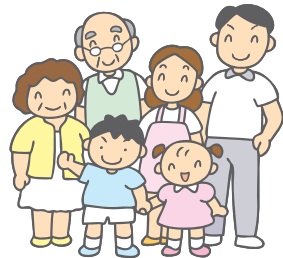
▶ 問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016 NPO法人すくすく ☎83-7739

麻しん・風しん(MR)予防接種のお知らせ

麻しん・風しん(MR)予防接種の定期接種対象が、第1期（生後12カ月から24カ月に至るまで）第2期（小学校入学前の1年間）となっています。また、平成19年に10代および20代を中心とした年齢層で麻しんが大流行し、高校や大学では休業等の措置がとられるなど大きな混乱が生じました。

こうした事態を受け、平成24年度までの5年間の期限で、第3期（中学1年生相当）・第4期（高校3年生相当）が追加されました。対象者には予診票をお送りしていますので期限内に必ず接種してください。

	今年度対象者	郵送時期	接種期限
1期	生後12カ月～24カ月に至るまでの間にあるもの	誕生日の約10日後	満2歳になるまで
2期	平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ	4月上旬に発送済	平成24年3月31日まで
3期	平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ		
4期	平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ		



麻しんは感染力の強い病気です。自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を広げないためにも予防接種は有効です。

児童扶養手当制度

児童扶養手当は、次の支給対象に該当する児童を育てている父もしくは母または養育者に対して、その児童が18歳になった年度末（障がいがある場合は20歳未満）まで支給されます。

支給対象

- ① 父母が離婚した後、どちらか一方とのみ生計を同じくしている児童
- ② 父または母が死亡した児童
- ③ 父または母が重度の障がいの状態にある児童
- ④ 父または母の生死が明らかでない児童
- ⑤ 父または母に1年以上遺棄されている児童
- ⑥ 父または母が1年以上拘禁されている児童
- ⑦ 母が婚姻によらないで懐胎した児童

手当が支給されない場合

- ① 対象児童や手当を受けようとする父もしくは母または養育者が、公的年金や遺族補償等を受けることができないとき
- ② 児童が里親に委託されたり、児童福祉施設等に入所しているとき
- ③ 児童が障がいの有する父または母に支給される公的年金の加算の対象となっているとき
- ④ 児童や手当を受けようとする父もしくは母または養育者が日本国内に住んでいないとき
- ⑤ 父または母が婚姻（事実婚含む）しているとき
- ⑥ 平成15年4月1日以前に支給要件に該当してから5年を経過しているとき（母子家庭のみ該当）

4月分から児童扶養手当額が変更します

全部支給（月額）	41,720円 → 41,550円
一部支給（月額）	41,710円 → 9,850円
	41,540円 → 9,810円

出産祝金支給事業が廃止

子ども医療、子育てホームヘルプ事業、若者定住促進事業等、子育て家庭に対する支援施策の拡充に伴い、第3子以上を出産・養育している保護者等に支給している「出産祝金支給事業」が平成23年度末（平成24年3月31日の出生児まで対象）で廃止になります。

▼ 問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

学生納付特例制度と若年者納付猶予制度

学生納付特例制度

本人所得が一定額以下の学生の国民年金保険料の納付が猶予されます。

◆ 大学・専門学校等の定められた学校に在籍し本人の所得が一定額以下の人が対象

- ◆ 次の書類を持って市民課・各支所で手続きを
 - ① 年金手帳または納付書
 - ② 印鑑
- ③ 学生証または在学証明書（コピーも可）

※ 前年所得がある人は、雇用保険受給資格者証・離職票等をお持ちください。

◆ 承認期間は4月から翌年3月まで
※ 今年度も在学予定である場合、4月に届いている再申請用紙に必要事項を記入しご返送ください。

若年者納付猶予制度

学生でない30歳未満で本人・配偶者の所得が一定額以下の人の国民年金保険料の納付が猶予されます。

※ これらの申請を行わず保険料が未納の場合、障害年金等が受けられなくなる場合があります。

追納制度

承認された期間は年金受給資格期間には算入されますが、年金額には反映されません。収入が得られるようになったら、10年以内に追納しましょう。

▼ 問い合わせ

市民課 ☎73-3005
善通寺年金事務所 ☎0877(62)1660

6月1日は「人権擁護委員の日」

6月1日（水）午前10時から午後3時までに市内一斉の人権相談を実施しますのでお気軽にご相談ください。会場は、高瀬・山本町農村環境改善センター、三野町社会福祉センター、豊中町保健センター、詫間福祉センター、仁尾・財田庁舎です。

三豊市の人権擁護委員は、次の皆さんです。（敬称略）

財田町	岡崎千代子	香川 徹男	重信 厚
山本町	大野 邦子	和田 光博	藤川 和子
	近藤 貞則		
詫間町	藤村 隆	柚本 計悟	渡里 典子
	小野 敏夫		
高瀬町	石井 昭夫	近藤れい子	篠原 昌宏
	入江 健一	前川 美穂	
三野町	加賀宇由基	片山 訓子	青井 富子
	三谷サツキ		
豊中町	十川 剛	小野 静子	秋山 茂利
	馬淵 康則		
仁尾町	吉田 一正	辻 演美	大矢根節子

※4月1日付けで、小野 敏夫さん（詫間町）と十川 剛さん（豊中町）が新しく人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。

● 四国一斉12時間電話相談

6月1日（水）の午前9時から午後9時までの間、四国統一のフリーダイヤルで人権相談を受け付けます。

☎0120（459）737 （しこく） なやみなし

● 特設人権相談所

日時 6月1日（水）の午前10時～午後4時

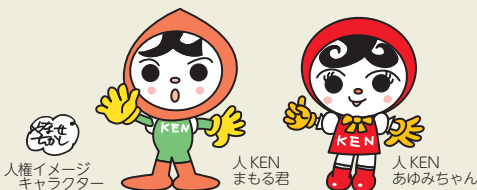
場所 高松市生涯学習センター（まなびCAN）

▼問い合わせ 人権課 ☎73・30008

丸亀・観音寺支局管内地域 人権啓発活動ネットワーク協議会

じんけんフェア 2011 in お城まつり

日時 5月3日（火）～4日（水）
午前9時30分～午後5時
場所 丸亀市生涯学習センター 他
内容 ○親子でしおり&キーホルダー作り
○じんけんかるた（賞品あり）
○小・中学生人権作品展示コーナー



▶問い合わせ 丸亀市人権課 ☎0877-24-8811

ひとりで悩まずにご相談ください

● 常設人権相談所

最寄りの法務局へつながります。相談料は無料（通話料はかかります）、相談に関する秘密は厳守します。

☎0570（003）110 （せとろみんあ） ひやくとほん

● 子どもの人権110番

いじめ・体罰・虐待など子どもに関する相談は

☎0120（007）110 （いじめのり） ひやくとほん

● 女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクハラ、ストーカー行為などでお困りの人は

☎0570（070）810 （せとろみんあ） ハートライン

じんけん探訪15

三豊市人権擁護条例をご存知ですか

三豊市人権擁護条例は、日本国憲法で保障されている基本的人権の享有と法のものとの平等の理念にのっとり、あらゆる差別を無くし、人権を擁護するための市民の責務および市の施策について必要な事項を定め、人権意識の高揚を図り、平和な明るい地域社会を実現することを目的に、平成18年1月1日に策定されました。

【市民の責務】

相互に基本的人権を尊重し、人権意識の高揚を図り、平和な明るい地域社会を実現するよう努める。

【市の責務】

あらゆる差別を無くし、人権を擁護するために必要な教育、啓発活動および生活環境等社会福祉の増進に関する施策の推進を図る。

【市の調査等】

あらゆる差別を無くし、人権を擁護するため、必要に応じ調査を行い、その結果を市の施策に反映させる。

私たちは、多くの人たちとかわり合いながら、日々の生活を過ごしています。その中で、一人ひとりが自分らしく生き、他の人たちと共にみんなが幸せに生きていくために、さまざまな人権の正しい理解と相互の立場を尊重する思いやりと優しさが大事です。

▼問い合わせ 人権課 ☎73・30008

みとよの がんばる 中小企業 6

三豊市中小企業
振興基金事業

水と空気に特化した製品で地球にやさしいものづくり

株式会社ハイテック（高瀬町）

水と空気に特化した環境保全型製品で、地球環境にやさしいものづくりを実践する株式会社ハイテック。

子育てと仕事で両立できる職場作りの先駆者として、市と子育て応援協定も締結している同社は、肌に優しい浴室用軟水器「シャイニングソフト」や低温プラズマ発生体を利用した取り替えいらずのコンセント直

付式プラズマ消臭器「ハイピュア」など、環境にやさしい製品を企画・開発し、販売しています。

今回開発した「充電機能付き対話式小型多機能消臭装置」は、同社の消臭器を進化させたものです。充電機能をつけることで、従来使用できなかったタンクスや靴箱、車内での使用が可能に。また、オゾンセンサーや悪臭検知センサー、人検知センサーなどを搭載して、無駄な装置の稼働を制御します。消臭効果などの測定には産学連携している香川高専詫間キャンパスに依頼。測定の結果、データ的にも効果が実証されました。

「今回開発した消臭器は、今年中に商品化し、新たな商品の開発に取りかかります。次はこうありたい、こうなりたいという具体的なビジョンを持ち、強く願い、前進し続けることで道は開けるんですよ」と、筒井社長は常にしっかりと前を向いて歩み続けています。

業界初!!演奏中でも正確に音が拾えるティンパニ専用チューナーアダプタを開発

株式会社シャープ&フラット（高瀬町）

吹奏楽で使う管楽器や弦楽器、打楽器などの販売や修理を行っている株式会社シャープ&フラット。常々、自社のオリジナル製品を作りたいと考えていました。学校の吹奏楽部の現場をまわることが多い中で、今回の「ティンパニ用チューニング（調律）アダプタ」を開発しようと思ひ立ちました。

吹奏楽に使われる楽器はチューナーを使って調律を行います。管楽器や弦楽器の音はチューナーでいつでも正確な音程をとることが出来るの

ですが、ティンパニは内蔵マイクでしか音を拾えないため、静かな場所でないでチューニング出来ませんでした。演奏中はチューニングゲージを使って音を確認しますが、電子的なものに比べると非常に不安定です。開発したアダプタは、専用のセンサーで調律するため、周りがうるさくても、例えば演奏中でも正確なチューニングができます。開発は、産学連携している香川高専詫間キャンパスに依頼し、共同研究しました。嶋田社長は「ティンパニはシンプルな楽器の割には音を拾うのが難しかった。香川高専の三崎先生や学生さんがその難しいところを克服してくれました。今後は、もう少しコンパクトにして、今年度中に試作品を作り商品化につなげたい」と、更なる改良を求め取り組んでいます。



▲精度を高めるために何度も試行



▲品質にもこだわりを持ちながら環境にやさしい製品を開発

▼問い合わせ 政策課 ☎73・30010



平成23年度三豊市中学生海外派遣研修事業

派遣生徒募集!

～三豊市の中学生を海外の友好都市等に派遣します!～

- 内容** 派遣国の伝統・自然・文化・産業及び教育等を学ぶとともに、相互のホームステイ体験を通して現地の中学生と友好親善を図ります。
- 対象** 市内に在住又は在籍する中学生 **経費** 研修経費の20%を補助
- 定員** 各コースとも 10人～15人 **申し込み期限** 5月16日(月)
- 派遣先および期間**

コース	派遣先	期間
中国	ちゅうかじんきんきょうわこくせんせいしやうさんげんけん 中華人民共和国陝西省三原県	8月上旬 (5泊6日)
米国	アメリカ合衆国ウイスコンシン州ワウパカ市	8月中旬 (8泊10日)
韓国	だいかんみんこくけいしやうなんどうはちやんぐん 大韓民国慶尚南道陝川郡・ソウル特別市汝矣島中学校	8月下旬 (5泊6日)



外国人と行く栗島探検ツアー

国際交流協会の賛助会員になって、外国人と一緒に交流を楽しみませんか。



平成23年度
賛助会員募集!

- 日時** 5月21日(土)
- 参加料** 賛助会員 1,500円・外国人 500円
一般 2,500円(賛助会費1,000円含む)
(フェリー、バーベキュー代含む)
- 内容** 山登りおよび外国人とのバーベキュー交流会など
- 申し込み期限** 5月18日(水)

時間	日程(予定)
9:30	須田港集合
	須田港発 → 栗島港着 → 交流会
16:15	栗島港発 → 須田港着・解散

【年会費】(個人) 1,000円、(法人) 10,000円 ※会員登録は随時受付中



楊 笛さん
(西安出身)

中国国際交流員

楊 笛さん ご紹介

皆さん、こんにちは。中国国際交流員として来日した楊笛と申します。私は陝西省西安市の出身です。三豊市と三原県(陝西省内)は友好都市提携を結んでおり、国際交流員として私が来日したのは、きっと何か特別な「縁」があるのではと感じています。来日するのは、初めてなので、三豊市に来ることが決定して、本当にうれしく思っていました。

陝西省の人は麺類が大好きなので、私も日本で有名な讃岐うどんを早く食べてみたいです。

これからは友好交流のために、自分のできる最大の努力をしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

※楊笛さんは国際交流協会(マリンウェブ内)で働いています。

旬の味を楽しむ

フルーツ王国 簡単レシピ

学校給食からおすすめメニュー①

今が旬の三豊産の野菜や果物を使った料理のレシピを紹介しています。



材料(4人分)

- 海草ミックス・・・4g
キャベツ・・・120g
アスパラガス・・・40g
ブロッコリー・・・40g
- A { 濃口しょうゆ・・・7.2g
穀物酢・・・10g
サラダ油・・・7.2g
上砂糖・・・3.2g
白こしょう・・・0.04g
ごま・・・4.8g



おいしい僕たちを食べてね

アスパラ兄弟

▶ 問い合わせ 農業振興課 ☎73-3040



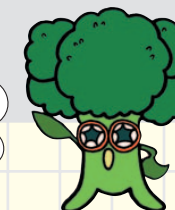
春野菜サラダ



作り方

- ① 海草ミックスは、水でもどしておく。
- ② キャベツ・アスパラガス・ブロッコリーは、小口切りにする。
- ③ アスパラガス・ブロッコリーは、塩を入れ少し堅めに湯がく。
- ④ Aの調味料を合わせ、①②③を加えてあえる。
- ⑤ 器に盛りつけて出来上がり。

ミニトマトをカットして、加えると色合いもきれいだよ!



ブロッコリン

美味しいは地産地消から ⑪ ニョキニョキ春芽のアスパラ収穫

仁尾小学校2年生48人が三宅博敏さんのビニールハウスで、春芽のアスパラ収穫体験を行いました。春芽はつくしのように生えており、子ども達は長く伸びたアスパラガスを探して収穫していました。「さぬきのめざめ」という品種は従来のものと比べて、収穫量も多く、比較的低温にも強いため早どりができる特徴があります。「さぬきのめざめ」は、穂先が固くしまっているため、12月のクリスマス時期や夏の高温期でもよい品質で出荷できます。

22日には収穫したアスパラを塩茹でにし、三宅さんを囲んで給食交流会が行われました。初め、子ども達は「マヨネーズもつけないでおいしいの?」と言いながら食べ、すぐに「甘くておいしい」「意外に食べられるよ」と顔をほころばしていました。とても楽しく穏やかな時間が過ぎ、印象深い食育行事となりました。



▲目を輝かせて収穫する児童



▲三宅さんとの給食交流会

▶ 問い合わせ 学校給食課 ☎62-1114



相談

弁護士との多重債務者無料相談会

- 日時 5月24日(火)
午後1時～3時
- 場所 仁尾町老人福祉センター
- 相談 1人30分
4人まで(要予約)
- 申し込み期間 5月10日(火)～16日(月)
- 申し込み・問い合わせ 福祉課
☎73・3015
- 日時 5月25日(水)
午前9時30分～午後5時
- 場所 豊中町保健センター

さぬき若者サポート ステーションの出張相談

- 相談内容 就職支援相談・キャリアカウンセリング
- 対象 15歳からおおむね39歳までの人
またはその家族
- 問い合わせ 商工観光課
☎73・3042
- 日時 【中・高年・認知症相談】(要予約)
5月2日(月)
午前11時～正午
- 【思春期相談】(要予約)
5月9日(月)
午後2時～4時
- 【心の相談】(要予約)
5月25日(水)
午後2時～4時
- 場所 三豊合同庁舎
- 申し込み・問い合わせ 西讃保健福祉事務所
☎25・2052

精神保健相談

- 日時 5月11日(水)
午後1時30分～3時30分
- 場所 三豊合同庁舎
- テーマ 「ひきこもる心と向き合うには」
当事者家族同士のフリートーク
- 対象 ひきこもりで悩んでいる家族
- 申し込み・問い合わせ 西讃保健福祉事務所
☎25・2052
- 調停相談会
- 日時 5月18日(水)
午前10時～午後3時
- 場所 仁尾町文化会館
- 相談内容 交通事故・金銭貸借・境界・離婚・相続等
- 申し込み・問い合わせ 観音寺調停協会
☎25・3467
- ナースバンク・サテライト相談
- 日時 5月19日(木)
午前10時～午後3時
- 場所 観音寺公共職業安定所

講座・教室

古文書出前講座(前期)

- 日時 5月～9月の第3水曜日
(初回は5月18日)
午後7時30分～9時
- 場所 高瀬町農村環境改善センター
- 講師 徳島文理大学講師 橋詰 茂氏
- 受講料 無料(別途資料代3000円必要)
- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課
☎62・1113
- 日時 5月7日(土)、21日(土)
午前10時～正午

平成23年度 香川高等専門学校 (託問キャンパス) 公開講座

- 相談内容 ※2日とも同じ内容
- 場所 香川高等専門学校託問キャンパス
- 対象 中学生以上
- 定員 各20人
- 講師 藤井 数馬 氏
- 申し込み期間 5月2日(月)～17日(火)
- 日時 【単口ロボット教室】
※三豊市青少年発明クラブと合同開催
5月21日(土)、6月4日(土)
18日(土)
午前9時～11時
- 場所 香川高等専門学校託問キャンパス
- 対象 小学生以下
- 定員 10人
- 申し込み期間 5月2日(月)～17日(火)
- 【パソコンデータベース実力養成講座】
- コース1 表計算ソフトウェアの基本操作、表計算機能、グラフの作成と編集、データベース機能、応用
- コース2 表計算ソフトウェアのマクロの

健康講演会

- 日時 6月9日(木)
午後2時～3時30分
- 場所 市民交流センター(豊中町)
- 演題 「特定健診の活かし方
くはったらかしはいかんでー」
- 講師 岩本内科医院 岩本 正博氏
- 問い合わせ 健康課
☎73・3014
- 作成・登録、オブジェクトの操作、ユーザフォームの作成
- 日時 6月1日～7月6日の毎週水曜日
午後6時30分～8時30分
- 場所 香川高等専門学校託問キャンパス
- 対象 市民一般
- 定員 15人
- 受講料 7,400円
- 申し込み期間 5月9日(月)～25日(水)
- ※各講座とも定員になりしだい締め切ります
- 申し込み・問い合わせ 香川高等専門学校託問キャンパス
☎83・8507

三豊の魅力さがし写真コンテスト(秋・冬の部) 審査結果発表!!

最優秀賞

「晩秋の弥谷寺」
森江 正(善通寺市)

優秀賞

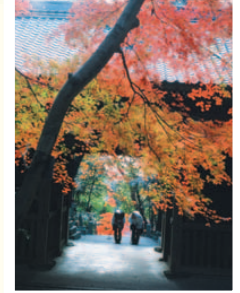
篠原 住雄(三豊市)
藤田 博由(三豊市)
谷川 泰三(観音寺市)
西田カヲル(観音寺市)

佳作

安藤憲二(三豊市) 石角尚義(三豊市) 石川善弘(三豊市) 寺下忠清(三豊市) 香川栄吉(観音寺市) 真鍋幸江(観音寺市) 山田和範(観音寺市) 松本正子(丸亀市) 松田 昇(徳島県) 桑木道夫(岡山県) ※敬称略

※入賞作品は「マリンウェーブ」ロビーに展示していますので、是非ご覧ください。

▶問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56-9121



かち お徒歩でいく 仁尾なつかし味めぐり

参加者募集

実施日 毎週土曜日 午前11時～(所要時間約2時間30分)
※8月、9月は実施しません。

利用人数 2人～10人(満員になりしだい受付終了)

参加料 大人(中学生以上) 2,000円
小学生 1,000円
※食事代、ガイド料を含む。当日集金します。

集合場所 仁尾町文化会館 (午前10時50分集合)

申し込み 完全予約制ですので、2日前(木曜日)の午後5時までに三豊市観光協会に電話ご予約ください。

▶問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56-9121

税務課からのお知らせ

5月は、軽自動車税の納付月です。

口座振替日および納期限 **5月31日(火)**

☆軽自動車税を納付書で納めた人は、領収書に車検時に必要な納税証明書がついています。大切に保管してください。
☆口座振替で納めた人へは、6月中旬に納税証明書(ハガキ)を送付いたします。

▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

三豊総合病院5月の健康教室

【抗酸化食品でアンチエイジング】

■日時

5月13日（金）健康学習
午後2時～3時30分
5月27日（金）調理実習
午前10時～正午

【腎臓病教室】

■日時

5月19日（木）
午後3時30分～5時

【夜間糖尿病教室】

■日時

5月12日（木）
午後6時～7時

※各教室とも事前予約が必要です。

■申し込み・問い合わせ

三豊総合病院
☎52・2726

その他

水土里の路ウォーキング

■日時

5月29日（日）
午前9時～正午

■コース

高瀬町農村環境改善センター～
宗吉瓦窯～勝田池～国市池～環
境改善センター（7km）

■持参物

水筒、帽子、雨具など

■集合場所・受付時間

高瀬町農村環境改善センター

午前8時30分～9時

■申し込み期限

5月20日（金）必着
（先着200人）

■申し込み・問い合わせ

土地改良課
☎73・3041

春の花摘みイベント

■日時

5月15日（日）
午前10時～午後2時

■場所

フラワーパーク浦島

■持参物

花きりばさみ

■問い合わせ

詫間支所

☎83・3111

第6回 三豊市体育協会部長杯
ソフトボール大会

■日時

5月29日（日）
午前8時30分開会

■場所

山本町河川敷運動公園

■対象

市内在住または勤務している人
（学生は除く）

■申し込み期限

5月16日（月）

■申し込み・問い合わせ

生涯学習課

☎62・1113

5月は赤十字社員増強運動月間

5月1日から1カ月間、全国一
斉に赤十字社員増強運動を展開し
ます。

目標額 1世帯500円

福祉課または各支所、市内のJA
でも受け付けます。

■問い合わせ

福祉課 ☎73・3015

平成23年度 戦没者慰霊巡拝
事業への参加募集

■時期

8月～平成24年3月

■派遣地域

〔旧ソ連地域〕グルジア、ウク
ライナ、ハバロフスク地方、ア
ムール州、沿海地方

〔南方地域〕パラオ、インドネ
シア、ビスマーク・ソロモン諸
島、東部ニューギニア、フィリ
ピン、硫黄島

■対象

戦没者の配偶者、父母、子、兄
弟姉妹（原則として80歳以下）

■申し込み期間

実施時期の約3カ月前
（巡拝先によって、締め切りが異
なります。自己負担有り）

■問い合わせ

県長寿社会対策課

☎087（832）3264

消防庁舎一時移転

南消防署第1分署、北消防署第
2分署は、庁舎耐震補強工事に伴
い仮庁舎へ一時移転します。

■移転期間

6月～10月の予定

■第1分署仮庁舎

所在地

観音寺市豊浜町和田浜1531
番地1（観音寺市豊浜コミュニテ
ィ消防センター）☎52・2119

■第2分署仮庁舎

所在地

三豊市山本町財田西1353番
地10（三観広域行政組合クリ
ンセンター）☎63・2119

■問い合わせ

三観広域消防本部
☎23・3970

第4回「ワンだふるマナーDAY」

■日時

5月15日（日）
午前10時30分～午後3時
（雨天時、22日に延期）

■場所

番の州公園（番の州プール西
隣）、運動広場

■内容

愛犬と共にゲーム、碁方教室、
マナー講習、健康相談ほか

■申し込み・問い合わせ

坂出緩衝緑地管理事務所
☎0877（45）6820

看護の日記念行事

■日時

5月7日（土）
午前10時～11時

■場所

善通寺看護学校

■対象

看護に興味のある人、看護師を
めざす人

■内容

キャンドルサービス、看護の歴
史説明、看護観の発表

■申し込み期限

5月6日（金）

■申し込み・問い合わせ

善通寺看護学校

☎0877（62）3688

じゅもの読書週間行事

〔小学校の教科書展〕

■日時

4月29日（金）～5月29日（日）

■場所

詫間町図書館

〔MYしおりをつくる〕

■日時

5月14日（土）
午前10時～11時30分

■場所

詫間町図書館

子ども読み聞かせ発表会

■日時

5月11日（水）～20日（金）

宗吉かわらの里展示館
無料開放デーのお知らせ！

■日時

5月15日（日）
午前9時～午後5時

■場所

宗吉かわらの里展示館

■内容

○観覧……………展示説明をいたします（無料）
○粘土作品づくり……ミニ瓦・ミニ鬼瓦・土笛など
粘土500g、1人作品1点
製作指導・焼き上げ（約1カ月後）無料
（粘土作品づくりの受付は午後4時まで）

※その他の体験学習は有料です。

▶問い合わせ 宗吉かわらの里展示館 ☎56-2301



みとよデータボックス

540

今月の数字は・・・540。

市内の自治会の数です。

団塊の世代が定年を迎え、地域にパワーが溢れてい
ます。「自分たちにできることは自分たちで・・・」
防災・防犯をはじめ、地域のさまざまな課題に取り
組む自治会、私たちの暮らしの最も身近な組織であ
る自治会を通じたあたたかい人と人とのつながりが
見直されています。

▶問い合わせ 政策課 ☎73-3010



心温まる贈りもの

（3月受付分）

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきま
した。厚くお礼申し上げます。（敬称略・受付順）

社会福祉協議会へ

小山 英夫	高瀬町	松山 憲一	三野町
片木 徹	山本町	大西 誠二	財田町
中西 豪俊	財田町	片木 隆	山本町
宮武 ハルエ	高瀬町	大西 貢	豊中町
臼杵 求	高瀬町	佐藤 カネ子	財田町
豊岡 義男	高瀬町	佐々木 正輝	財田町
神山 正	財田町	宮武 義樹	東京都
和光 中学校	財田町		



三豊市の人口

平成23年4月1日現在
（ ）内は前月比

世帯数 22,847 世帯（+9） 総人口 68,165 人（-100）

※香川県人口移動調査による

マリンウェーブ情報

▶マリンウェーブ ☎56-5111

～あの名作NHK人形劇「三国志」が今、舞台に甦ります～

精巧大型人形劇 三国志

■日時 7月3日（日） 午後2時開演
■料金 全席指定席 一般2,500円 高校生以下1,000円
マリンウェーブカルチャー会員 1,000円
■先行発売 5月7日（土）10:00～（1人10枚まで）



フライドプライドと仲間たち THE PARTY

■日時 6月2日（木） 午後7時開演
■料金 全席指定席 前売5,000円 当日5,500円
■出演 Fried Pride 日野皓正 coba
ヤヒロトモヒロ 熊谷和徳

好評発売中

高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト 女神たちの饗宴

■日時 6月12日（日） 午後2時開演
■料金 全席指定席 5,000円

好評発売中



就農相談 担い手育成総合支援協議会事務局 ☎62-3075
対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者(要予約)

日 程	時 間	場 所
25日(水)	13:00～16:00	西讃農業改良普及センター
26日(木)		
27日(金)		

知的財産・技術相談会 商工観光課 ☎73-3042
登録商標や企業・技術紹介の相談(要予約)

日 程	時 間	場 所
10日(火)	9:30～15:00	豊中町保健センター

休日当番医

日 程	医療機関名	市町名	電話番号
1日(日)	大西医院	山本町	63-2081
	小林整形外科医院	観音寺市	25-7311
3日(火)	橋本病院	山本町	63-3311
	久保外科整形外科医院	観音寺市	25-5515
4日(水)	森川整形外科病院	高瀬町	72-5661
	小山医院	観音寺市	25-2354
5日(木)	今川内科医院	豊中町	62-2052
	クニタクリニック	観音寺市	25-1577
8日(日)	そがわ医院	豊中町	62-2357
	富田内科医院	観音寺市	24-0180
15日(日)	安藤内科医院	高瀬町	72-5018
	国土外科医院	観音寺市	25-0290
22日(日)	細川病院	詫間町	83-2211
	クリニック池田	観音寺市	23-1500
29日(日)	永野内科医院	高瀬町	74-6018
	河田病院	観音寺市	25-3668

休日当番医 歯科

日 程	医療機関名	市町名	電話番号
1日(日)	たくま歯科医院	三野町	73-5581
8日(日)	高田歯科クリニック	観音寺市	23-2355
15日(日)	向井歯科医院	財田町	67-2416
22日(日)	黒田歯科医院	観音寺市	25-3671
29日(日)	三宅歯科医院	山本町	63-8500

※休日当番医は、都合により変更になることがあります。

行政相談 総務課 ☎73-3000または各支所

日 程	時 間	場 所
6日(金)	13:00～15:00	三野町社会福祉センター
9日(月)	10:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター
	13:15～16:00	財田庁舎
	13:00～16:00	詫間福祉センター
10日(火)	13:00～16:00	詫間福祉センター
11日(水)	10:00～15:00	豊中町保健センター
16日(月)	10:00～15:00	仁尾庁舎
	13:00～15:00	山本庁舎

人権相談 人権課 ☎73-3008または各支所

日 程	時 間	場 所
6日(金)	10:00～15:00	詫間福祉センター
9日(月)		高瀬町農村環境改善センター
11日(水)		豊中町保健センター
20日(金)		仁尾庁舎

職業相談 上高野文化センター ☎62-2377

日 程	時 間	場 所
9日(月)	10:00～11:30	上高野文化センター

農事相談 農業委員会 ☎73-3046

日 程	時 間	場 所
6日(金)	13:30～16:00	豊中庁舎
10日(火)		高瀬町農村環境改善センター
11日(水)		山本庁舎
12日(木)		三野庁舎
12日(木)		三野庁舎

健康相談 健康課 ☎73-3014

日 程	時 間	場 所
11日(水)	9:30～11:00	山本町保健センター
12日(木)		詫間福祉センター
13日(金)		豊中町保健センター
16日(月)		三野町保健センター
17日(火)		仁尾町福祉会館
19日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
25日(水)		高瀬町公民館
25日(水)		高瀬町公民館

献血 健康課 ☎73-3014

日 程	時 間	場 所
24日(火)	10:00～12:00	仁尾庁舎

乳幼児健診 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
4・10カ月児健診 (平成23年1月生まれ) (平成22年7月生まれ)	17日(火)	13:30～13:50	豊中
	24日(火)		三野
1歳6カ月児健診 (平成21年10月生まれ)	11日(水)		豊中
	12日(木)		三野
3歳児健診 (平成19年10月生まれ)	19日(木)		豊中
	26日(木)		三野

※乳幼児健診は子どもの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。
ぜひ、この機会に受けましょう。

パパママ教室 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
16週以降の妊婦と夫 (希望者は2日前までに 電話でお申し込みください)	22日(日)	9:15～9:30	三野

離乳食講習会 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
1歳未満児を持つ家族 (希望者は5/2までに電話でお 申し込みください)※託児あり	11日(水)	10:15～10:30	豊中

ベビーマッサージ教室 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
2～6カ月の乳児と保護者 (希望者は5/25～前日までに 電話でお申し込みください)	6月8日 (水)	9:40～10:00	豊中

ツインズの会 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	時 間	※場所
双子・三つ子を妊娠、育児中の方 (希望者は1週間前までに電話 でお申し込みください)	23日(月)	13:30～15:30	豊中 センター

児童相談 子育て支援課 ☎73-3016

日 程	時 間	※場 所
24日(火)	13:30～15:00	豊中

◎県の専門員が相談に応じます。◎希望者は事前に電話でお申し込みください。
※場所 豊中（豊中町保健センター） 三野（三野町保健センター）
豊中センター（豊中地域子育て支援センター）

こころの健康相談 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
6日(金)	10:00～11:30	山本町老人ふれあいプラザ
23日(月)	13:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター

遊ビリテーション 地域包括支援センター ☎73-3017

日 程	時 間	場 所
9日(月)	10:00～11:30	市民交流センター(豊中町)
	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
10日(火)	10:00～11:30	仁尾町文化会館
12日(木)	10:00～11:30	山本町保健センター
	13:30～15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
18日(水)	10:00～11:30	マリノウェーブ
	13:30～15:00	荘内自然休養村センター
20日(金)	10:00～11:30	三野町保健センター
24日(火)		二ノ宮地区農業構造改善センター

脳きらり教室 地域包括支援センター ☎73-3017

日 程	時 間	場 所
10日(火)	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
11日(水)		マリノウェーブ
17日(火)		市民交流センター(豊中町)
20日(金)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
24日(火)		仁尾町文化会館
25日(水)		三野町保健センター
27日(金)		山本町保健センター
27日(金)		山本町保健センター

高齢者あんしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017
認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日 程	時 間	場 所
2日(月)	10:00～11:00	仁尾庁舎
10日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
12日(木)		三豊市役所
13日(金)		三野町保健センター
18日(水)		豊中庁舎
19日(木)		山本町保健センター
25日(水)		詫間福祉センター
25日(水)		詫間福祉センター

精神デイケア 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
12日(木)	10:00～11:30	高瀬町公民館（さくらの会）
19日(木)		※第1木曜日は祝日のためお休みします。
17日(火)	13:30～15:30	詫間福祉センター(みつより会)

須田保育所
地域交流で思いやりのある子どもを



みんなの みとよ

すすく通信

河内小学校
身近な活動から大切にしている心を育て



▲ 空高く泳げとこいのぼりを持って

須田保育所は、家庭的な雰囲気のある保育所です。子どもたちは人なつこく、自分からあいさつができます。5歳児が1・2歳児の午睡後の世話や、おやつ準備などを行ない、毎日の生活の中で異年齢児交流をしています。また、地域の人たちと一緒に誕生会や伝承遊びなどを楽しみ、ふれあう機会を大切にしています。

最近では、須田ボランティアの人たちと一緒に砂防ダム公園へこいのぼりを揚げに行きました。子どもたちは、ボランティアの人に教えてもらいながら大きなこいのぼりをロープにくくりつけて、空高く揚がっていくのを嬉しそうに見ていました。

地域の人たちとの交流を深めながら、心やさしい思いやりをもった子どもに成長しています。



▲ きれいになったら気持ちがいい！

河内小学校の全校児童数は50人、体験を通したエコ活動に取り組んでいます。

ひとつめは、毎年4月に行っている河内川の清掃活動（青空教室）です。ホタルの住む美しい河内川をめざして、落ち葉集めや草抜きで学校の横のひょうたん島付近をきれいにします。大きな楠が落とす葉はすごいもので、広くない場所なのにゴミ袋20枚分もの量になります。

ふたつめは、アルミ缶の回収活動です。児童会の呼びかけで毎週水曜日にアルミ缶を持ち寄ります。資源ごみを再利用することで、少しでも環境が守られることを勉強しながら続けています。

このような活動を通して子どもたちに自然や物を大切にする心が芽生えています。

「三豊ふるさと大使」に俳優・タレントの要潤さんが就任



▲三豊市また日本を盛り上げていこうと固い握手を交わす市長、要潤さん、関東・三豊市ふるさと会の小川秀興会長と藤田克事務局長

本市出身で俳優・タレントとしてドラマや映画、舞台などで幅広く活躍している要潤さんに「三豊ふるさと大使」を委嘱しました。「三豊ふるさと大使」の制度は、知名度向上プロジェクトの一環として今年度創設。市外で活躍している市出身者や著名人を通じて、三豊市の魅力を広く全国に紹介し、三豊市の知名度向上を図るもので、要潤さんへの委嘱が第1号になります。

4月13日に東京都内で行った委嘱状交付式では、市長が「三豊市の知名度向上のため、ふるさと三豊市の素晴らしさを大いにPRしてください」とあいさつし委嘱状を交付、またPRグッズとして

三豊ふるさと大使の名刺を手渡しました。要さんは「とても名誉なことです。任命いただきありがとうございます。これを機に、地元の方とふれあい、アドバイスをいただきながら、三豊市を、また、日本を盛り上げていければと思います」と抱負を述べました。

任期は、平成23年4月1日から3年間。今後、テレビやラジオなど、さまざまな場面で三豊市をPRしていただきます。また、三豊市は近日中に、東日本大震災で被災された方々へ、要さんの応援メッセージを添えて支援物資を送る予定です。

今月の市民力

かなめ じゅん
要 潤(30歳)

三野町出身 高瀬高等学校卒業

2001年「仮面ライダーアギト(テレビ朝日)」でデビュー。

「曲がり角の彼女(関西テレビ)」「流星の絆(TBS)」「うぬばれ刑事(TBS)」など、ドラマ、映画、CM、バラエティなど多方面でマルチな活躍を見せています。

※要さんのビデオレターを市ホームページに掲載しています。

